

2010年第3四半期 [7月～9月] コンピュータウイルス届出状況

IPA（独立行政法人情報処理推進機構、理事長：藤江 一正）は、2010年第3四半期 [7月～9月] のコンピュータウイルス届出状況を集計しました。

1.届出件数

2010年第3四半期 [7月～9月] の届出件数は合計 3,468 件となりました。下記グラフ（図1）は、IPA が受け付けた四半期（3ヶ月）ごとの届出件数の推移を示したものです。

図1で示すように、届出件数は2010年第2四半期の3,406件から同水準での推移となりました。

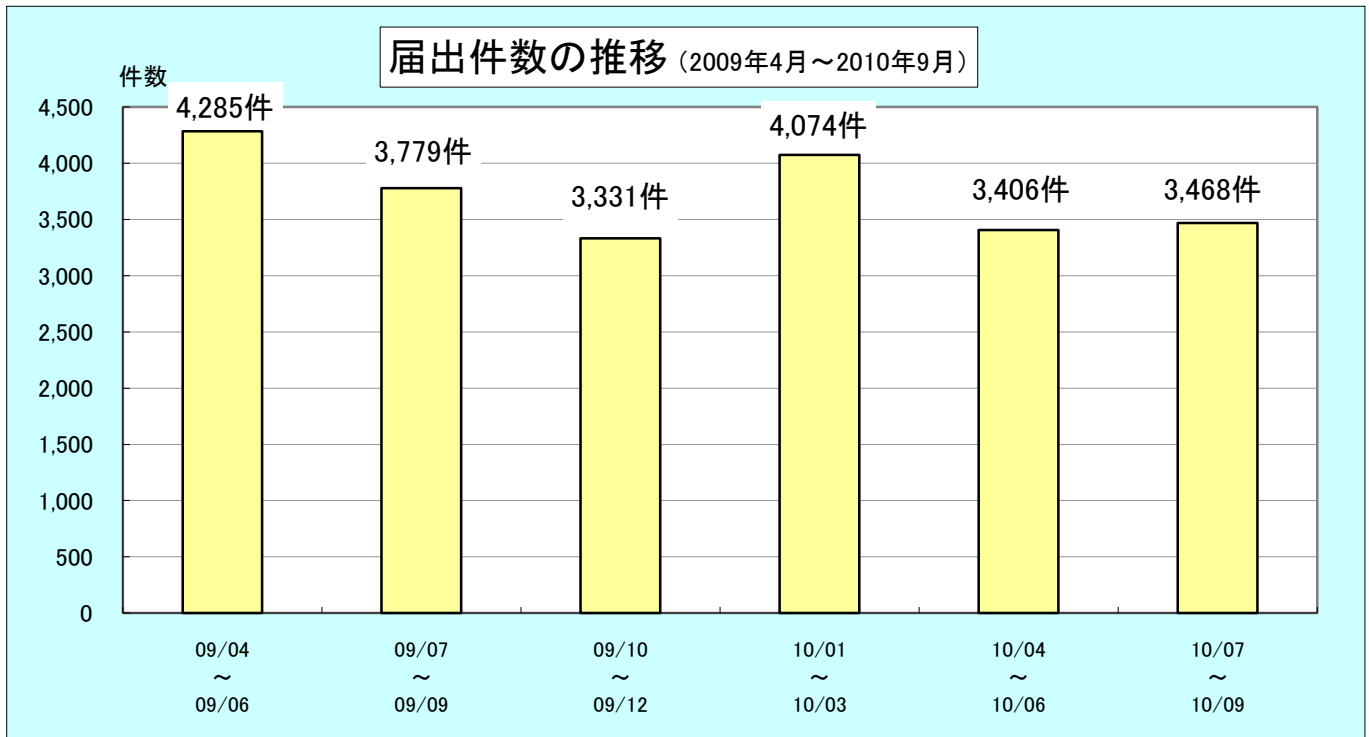


図1：届出件数の推移

2.ウイルス検出数

2010年第3四半期のウイルス検出数は約13万個と、2010年第2四半期の約13万個から同水準での推移となりました。2009年第2四半期の約36万個と比較すると約1/3となり、減少傾向となっています。

W32/Netskyの検出数が全体の多くを占めていますが、減少傾向にあります。また、2009年第2四半期のW32/Mydoomや2010年第1四半期のW32/Mytobのように、一時的に検出数が増加するものもありますが、その後は大幅に減少しました。

検出数の報告のほとんどは、メールの添付ファイルからウイルスを検知したのとなっています。メール経由で届くウイルスへの対策が着実に浸透しているため、検出数が減少傾向にあるものと推測されます。

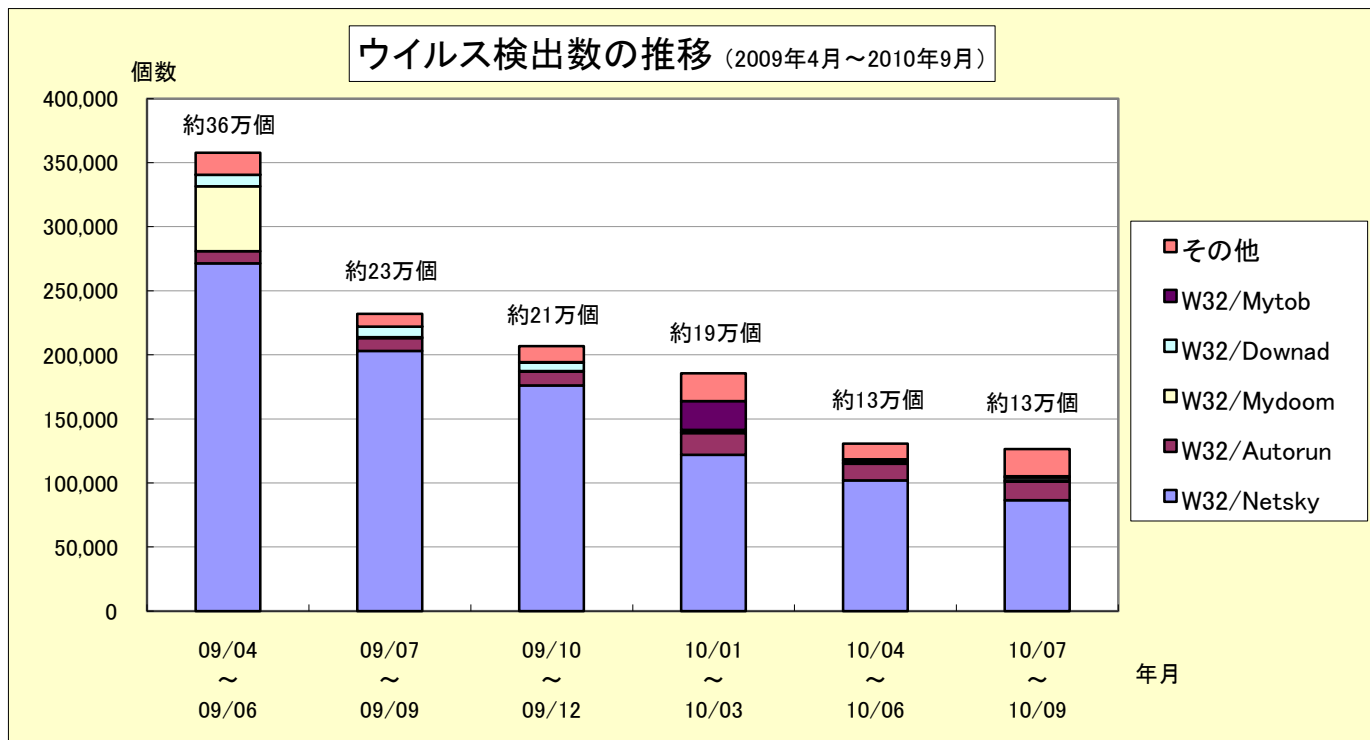


図 2 : ウイルス検出数の推移

3. ウイルス別届出件数

依然として、W32/Netsky の届出が最も多くなっています。2010 年第 1 四半期には、W32/Mydoom が W32/Netsky を超え、最も多くの届出が寄せられましたが、その後は減少傾向となりました。

ウイルスによる感染被害に遭わないよう、修正プログラムの適用、セキュリティ対策ソフトの活用、添付ファイルの取り扱いに注意し、日頃からセキュリティ対策を継続して実施するようにしてください。

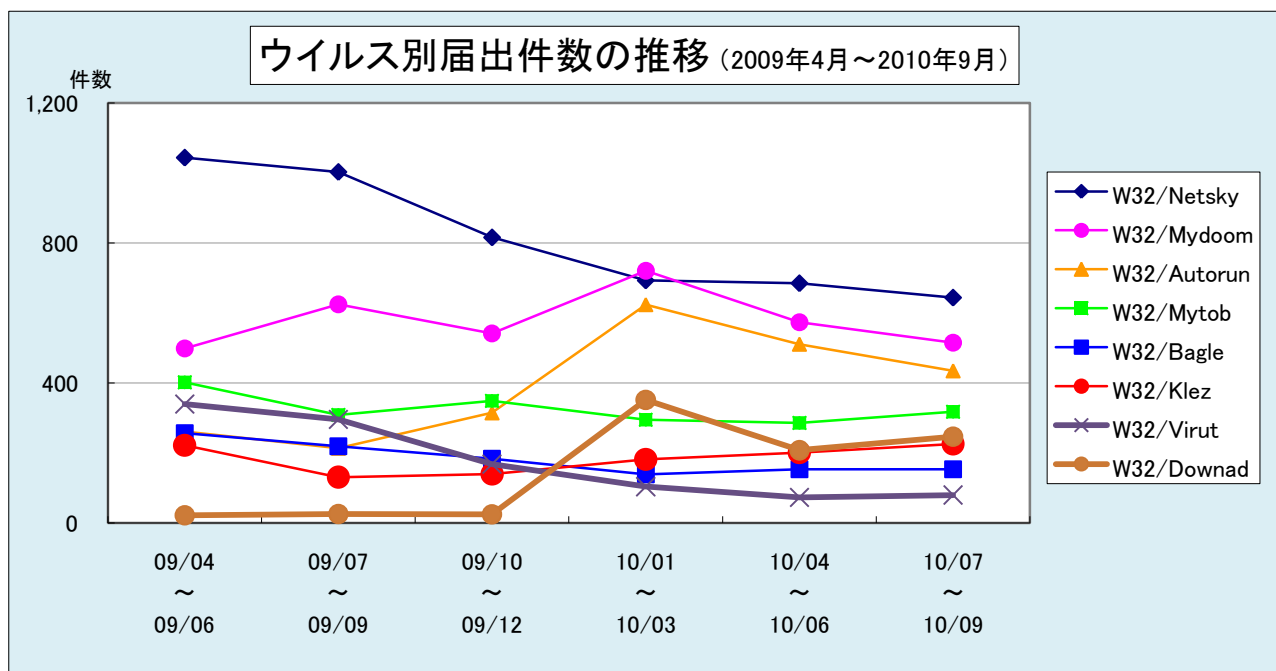


図 3 : ウイルス別届出件数の推移

■お問い合わせ先
 IPA セキュリティセンター 花村/加賀谷
 Tel:03-5978-7527 Fax:03-5978-7518
 E-mail: isec-info@ipa.go.jp